

| | | | | | | | | | |
|----------------------|---|------|----|---------|----|-------|-------|-----|----|
| 講義コード | 11C0128708 | 授業形態 | 演習 | 事前登録の有無 | なし | 担当教員 | 川口 真一 | 開講期 | 通年 |
| 科目名 | ゼミナールⅠ(川口) | | | | | 川口 真一 | 通年 | | |
| 履修前提条件 | | | | | | 備考 | | | |
| 授業の目的 | <p>本ゼミナールは、我々の日々の暮らしにかかわる税金、社会保障、公共サービス、地方財政など様々なテーマについて学ぶことを目的とする。これらの制度や役割を理解することは、例えば選挙でどの政党を選ぶべきかを判断するうえでも非常に重要なことである。少子高齢化社会が進む日本財政の姿は今後どうあるべきであろうか。</p> <p>ゼミでは、まず実際に財政がどのように機能し、我々の生活に影響しているのかを学んでいく。その後、テレビや新聞、雑誌などで取り上げられている財政問題を題材にして、ディスカッションを行っていく。</p> | | | | | | | | |
| 到達目標 | 財政問題に関するディスカッションを通して、プレゼン能力と論理的思考力が身につく。 | | | | | | | | |
| 授業外学修内容・ 授業外学修時間数 | この科目では、120時間以上の授業外学修を行うこと。 ミクロ経済学の基礎と講義で使用する教科書を十分に理解すること。 | | | | | | | | |
| 授業計画 | <p>【第1～10回】 財政に関する知識および理論の修得</p> <p>【第11～20回】 財政に関する文献の輪読</p> <p>【第20～30回】 ゼミ生によるディスカッション</p> | | | | | | | | |
| 成績評価の方法 | ゼミでの報告によって評価する。 | | | | | | | | |
| フィードバックの内容 | | | | | | | | | |
| 教科書 | 『財政学をつかむ』畑農鋭矢, 林正義, 吉田浩(有斐閣) 2008.6 | | | | | | | | |
| 指定図書 | 授業時に指示する。 | | | | | | | | |
| 参考書 | 『はじめて学ぶ国と地方の財政学』上村敏之(日本評論社) 2005.3 | | | | | | | | |
| 教員からのお知らせ | | | | | | | | | |
| オフィスアワー | 本授業に関する質問・相談は、学部学科にて定めるオフィスアワーにて受付けます。 | | | | | | | | |
| その他 | | | | | | | | | |